

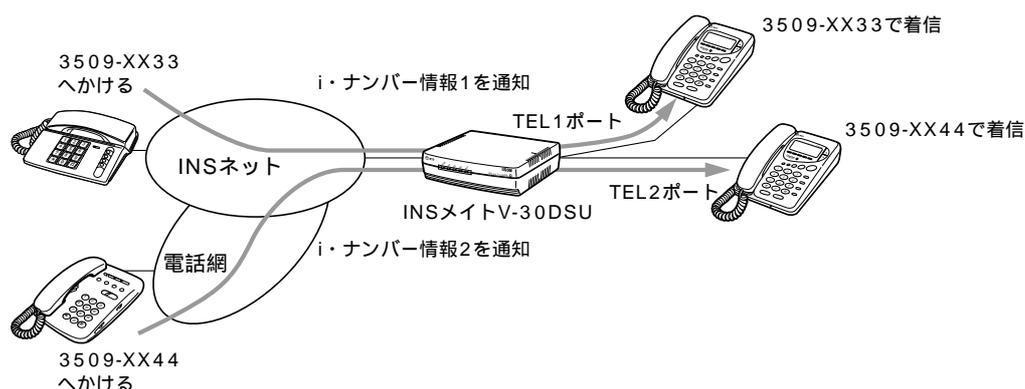
i・ナンバー

i・ナンバー（有料）をご契約になると、2つの電話番号を持つことができます。相手の方が電話をかけてきたときに通知される i・ナンバー情報ごとに、着信するポートを特定することができます。

ひとつめの電話番号（契約者回線番号）が i・ナンバー情報1、ふたつめの電話番号（追加番号）が i・ナンバー情報2となります。

なお、TEL1、TEL2ポートへの着信は相手の方が電話網からの場合でも利用できます。

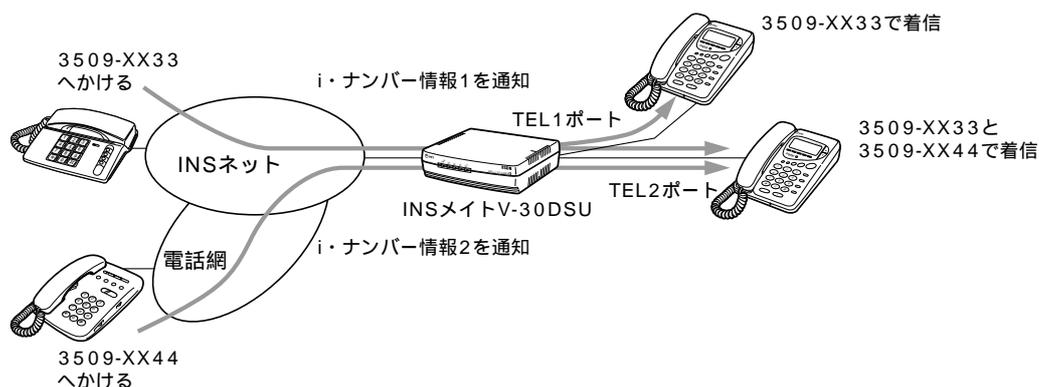
(例1) 3509-XX33（契約者回線番号）での着信はTEL1ポートに、3509-XX44（追加番号）での着信はTEL2ポートにする場合



回線契約と設定

| | i・ナンバー情報1 | i・ナンバー情報2 |
|----------------------|---|-------------------------|
| 回線の契約 | i・ナンバーを契約する | |
| | 3509-XX33（契約者回線番号）がわりあてられる | 3509-XX44（追加番号）がわりあてられる |
| i・ナンバーの設定 (☞P71) | 「使用する」を選択する | |
| i・ナンバー着信設定 (☞P71) | 「TEL1ポート」を選択する | 「TEL2ポート」を選択する |
| i・ナンバー電話番号 (☞P71) | 3509-XX33を設定する | 3509-XX44を設定する |
| 発信電話番号の設定 (☞P74) | <ul style="list-style-type: none"> ・ TEL1の発信電話番号に3509-XX33（契約者回線番号）を設定する ・ TEL2の発信電話番号に3509-XX44（追加番号）を設定する | |

(例2) 3509-XX33（契約者回線番号）での着信はTEL1ポートとTEL2ポートに、3509-XX44（追加番号）での着信はTEL2ポートにする場合



（次ページへ続きます）

1
お使いになる前に

2
インターネットへの接続

3
アナログ通信機器の利用

4
便利な機能

5
設定ユーティリティの利用

6
ご参考